



# 自ら学ぶ意欲を持ち 心豊かでたくましい 幼児児童生徒の育成



## 「創意工夫を生かした特色ある教育活動」に資する研修及び支援等の充実

☆10市町村（豊見城市・糸満市・八重瀬町・南城市・与那原町・南風原町・渡嘉敷村・座間味村・粟国村・渡名喜村）教育委員会、南部広域行政組合島尻教育研究所等、諸関係機関との連携の充実。

### 豊かな教育活動の展開

### 教職員の資質向上

### 家庭・地域との連携

経年経験者研修(初任・2年・3年・5年・中堅)、市町村教育長研修、校長研修、生徒指導・教育相談担当研修、教科主任研修、授業力アップ研究会、発達障害研修、要請訪問等各種研修・支援の実施

- ①「県学力向上推進5カ年PPII」を踏まえた授業改善・学校改善の推進。
- ②自学自習力の育成  
キャリア・パスポートの効果的な活用。
- ③学力向上マネジメントの推進。
- ④児童生徒の自治活動等を重視した「魅力ある学校づくり」の推進。
- ⑤「生徒指導の4つのポイント」を重視。
- ⑥危機管理マニュアル(学校安全計画等)に則った、安全管理の充実。等

- ①主体性を重視した校内研修の充実。
- ②学習指導要領に基づく教育課程や、「指導と評価の一体化」について、全職員で理解を深め、実践する。
- ③いじめの未然防止、早期発見・早期解決(見逃しゼロ)の取組徹底。
- ④服務規律等を厳守した、信頼される学校づくりの推進。
- ⑤健康で職務に専念できる、業務改善の視点を持った職場環境の構築。等

- ①「読書の島尻」づくりの推進。
- ②家庭教育支援の推進。
- ③「運動部活動等のあり方に関する方針」等に則った、効果的な部活動の推進。
- ④家庭と連携した、児童生徒の基本的な生活習慣の確立。
- ⑤学校支援ボランティア活用の充実。等

**4つの共通実践**

- 【大人版Go家運動】
- 【親子・地域でコミュニケーションをとろう】
- 【大人が変われば子供も変わる運動】
- 【未成年者の飲酒・喫煙防止の取組】

### 島尻地区の教育環境

市町村	幼稚園 こども園	小学校	中学校
豊見城市	13	8	3
糸満市	16	11	7
八重瀬町	4	4	2
南城市	10	9	5
与那原町	4	2	1
南風原町	5	4	2
渡嘉敷村	1	2	1
座間味村	2	3	3
粟国村	1	1	1
渡名喜村	1	1	1
合計	57	45	26

	児童・生徒数	教員数
小学校	20,712人	1,154人
中学校	9,369人	684人
合計	30,081人	1,838人

(R4.4月現在)

- 比較的小・中規模校が多い。
- 特別支援学級が26クラス増加している。(前年比)
- 教職員全体の約2割が臨時的任用教員である。

### 地域の現状と施策を踏まえた教育活動の推進及び支援

☆県学力向上推進施策の「3つの視点」と「5つの方策」を踏まえて、授業改善・学校改善を推進する。

**視点1 「自己肯定感の高まり」**  
**視点2 「学び・育ちの実感」**  
**視点3 「組織的な関わり」**

方策1 日常化する【質的授業改善】  
 方策2 そろえる【組織的共通実践】  
 方策3 支える【発達の支援】  
 方策4 見通す【学校組織マネジメント】  
 方策5 つなぐ【学校連携・地域連携】

☆学習指導要領の示す育成すべき資質・能力に沿った具体的な児童・生徒像を設定し、グランドデザインに基づいたカリキュラム・マネジメントと保幼小・小・中連携を推進する。

令和4年度版 島尻教育推進の基本方針

推進期間：令和2年度～令和6年度  
 沖縄県学力向上推進 5カ年プラン・プロジェクトII  
 ～学びの質を高める授業改善・学校改善～

「自己肯定感の高まり」「学び・育ちの実感」「組織的な関わり」の3つの視点と、「5つの方策」を踏まえて授業改善・学校改善を推進し、本県の児童生徒の学習意欲を高めるための必要とされる資質・能力を育むことを目指します。

子供の学びの姿

3つの視点と5つの方策

令和4年4月 沖縄県教育委員会

### 島尻地区内児童生徒の状況

□R4 全国学力・学習状況調査(全国比)

【小学校】  
 ・国語:-2.3 p ・算数:-4.2 p ・理科:-2.3 p  
 【中学校】  
 ・国語:-5 p ・数学:-9.4 p ・理科:-5.3 p

小・中学校共に前年度の結果を下回っているが、全教科で県平均は維持している。

□R4 学びのたしかめ(全県比)

【小学校5年】  
 ・国語:±0 p ・算数:±0 p  
 【中学校2年】  
 ・国語:±0 p ・数学:+0.2 p ・英語:±0 p

R4年12月現在

□不登校数(◇新規◆継続)

【小学校】 345人 (◇136◆209)  
 【中学校】 561人 (◇225◆336)

□いじめ数

【小学校】 1849件 (+276)  
 【中学校】 259件 (+13)

□生徒間暴力数

【小学校】 454件 (+152)  
 【中学校】 94件 (+32)

●新たな不登校を生まないための「魅力ある学校づくり」等の組織的な取組の充実が必要。

●「いじめ見逃しゼロ」に向けた組織的取組の継続が必要。

●小中学校において生徒間暴力数が増加している。豊かな教育活動を展開し、改善に取り組む。

## 幼稚園・小学校・中学校における指導の努力事項 「令和4年度版 学校教育における指導の努力点」より抜粋

- 【幼稚園】
- 1 幼稚園教育の基本の重視
  - 2 生きる力の基礎を育む資質・能力
  - 3 全体的な計画の作成と評価・改善
  - 4 園内研修の充実
  - 5 幼・小の円滑な接続
  - 6 子育ての支援体制の充実
  - 7 健康及び安全の確保

- 【小学校・中学校】
- 1 教育課程の効果的な展開
  - 2 学習指導の工夫・改善・充実
  - 3 道徳教育の充実
  - 4 総合的な学習の時間の充実
  - 5 健やかな心と体を育む教育の充実
  - 6 生徒指導の充実
  - 7 キャリア教育の充実
  - 8 特別活動の充実
  - 11 特別支援教育の充実
  - 15 食育の推進
  - 16 学校安全・防災教育の推進
  - 17 人権教育・平和教育の充実

- 18 国際理解教育・外国語教育の推進
- 19 情報教育の充実
- 20 環境教育の充実
- 21 へき地教育の充実
- 25 学校間連携の推進
- 26 子供の貧困対策の推進